

2023年11月20日

保護者の皆様へ

今年度の最初の数週間に渡り、州の規定に従って算数とリーディングの両方のテストをお子さんは受けました。MAPテストは、リーディングと算数の分野の評価をするためのもので、キンダガーデンから8年生のすべての生徒が受けました。MAPテストは適応型のテストで、各生徒のそれぞれの質問に対しての回答によって難度が調節されます。お子さんがある質問に正しく答えるか、間違っただけで答えるかによって、次の質問は前の質問よりも難しくなったり、簡単になったりします。

この手紙に続いて、ご家庭にお渡しするのは次のものです：

- NWEA MAPリーディングテストのお子さんのテスト結果
- NWEA MAP算数テストのお子さんのテスト結果

一年を通じて学力を向上していく上で、これらのテスト結果は、お子さんが何を必要としているかを教師が知るのに役立ついくつかの指標のうちの一つにすぎないことを理解しておくことが大切です。さらに、教師は、授業中の生徒の取り組みを観察したり、提出物の状況も見たりしながら、すでに習得したことやこれから必要とされることを考慮していきます。このような情報をすべてまとめ、学習成果としてプロフィールを作成し、教師がお子さんを指導するにあたり、次のステップへと導くために使用します。

これらのテストの結果は成績に影響を与えないことを理解しておくことも大切だと言えるかもしれません。

MAP Student Progress Report(MAP 個人テスト結果報告書)を見ると、お子さんのMAPテスト結果がRITスコアで表されていることがわかります。RITスコアは、フィートやインチなどのような等間隔の尺度であり、学年を越えて継続した学力の向上が見られます。その結果、学業面での成長を簡単に測定できます。

お子さんの秋のMAPスコアはスナップショットとして受け止めるべきです。これは、お子さんの学習の進捗の一つの指標にすぎないことを忘れないでください。

ご家庭でお子さんをサポートするための学習活動とリソースについては、<https://www.nwea.org/the-map-suite/family-toolkit/> をご覧ください。

この手紙の翻訳版は、アナーバー公立学校のウェブサイトでご覧いただけます。  
<https://www.a2schools.org/Page/16960>

よろしくお願いいたします。

>>校長の署名を挿入<<